

原善一郎 せいはら ぜんいちろう 實業家、歌人。明治二十五年四月神奈川縣生れ、
昭和十一年八月六日歿（一八九二―一九三七）。筆名松原幸太郎。原三溪の三
男、京家原善三郎の後嗣となり實業界で活動。

短歌は竹柏會に入りて佐佐木信綱に師事。遺稿歌集『夜の雪』全二冊
（昭和十二年八月五日原壽枝子編刊、竹柏會「心の華叢書」）。『原
善一郎君追憶文集』（昭和二十七年八月二十日原善一郎君追憶文集發
行委員編刊）がある。

